



大地の恵みを人が奏でる だれやめの郷

広報

いさ

特集 3.11 東日本大震災の教訓を忘れない
誰にとっても他人事ではない
「大地震」に備える！

2014. **3**

ISA City Public Relations No.127

「大地震」に備える!



地震から身を守るポイント 10

①第一に身の安全を守る

座布団、枕などで頭を守り、転倒のおそれがある家具から離れ、テーブル、ベッド、布団などの下にもぐる。



②火の始末

小さな揺れでは急いで火の始末をする。大きな揺れの場合は、揺れが収まってから調理器具や暖房器具などの火を消す。



③出口の確保

ドアや窓を少し開けて、逃げ道をつくっておく。



④火がでたら消火

「火事だ」と叫び、隣近所にも助けを求め、初期消火に努める。



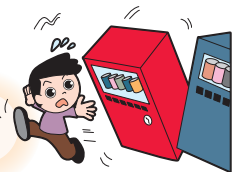
⑤慌てて飛び出さない

外へ出るときは、ガラスや瓦などの落下物に注意し、落ちていて行動する。



⑥危険な場所に近づかない

ブロック塀、門柱、自動販売機など倒れやすいものや川辺、崖、狭い路地に近づかない。



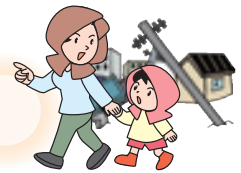
⑦がけ崩れ（津波）に注意

山間部（海沿い）の地域で揺れを感じたら、早めに避難態勢をとる。



⑧最小限の荷物で徒歩避難

指定された避難場所に両手は自由にして徒歩で避難する。



⑨隣近所で助け合い

高齢者や体の不自由な人、けが人などに声をかけ、みんなで助け合う。



⑩正しい情報入手

噂やデマに惑わされず、ラジオやテレビ、市役所など信頼できる情報をもとに行動する。



皆さん一人ひとりが日頃から防災について考え準備することで、自身の安全を確保できます。家庭で「できること」から取り組んで、地域全体の防災力向上に努めましょう。

■伊佐市は、南三陸町への職員派遣を行っています。

○被災地へ復興支援のため平成24年度から1年毎に職員2人を派遣しています。

※平成26年度は1人増員。

○派遣職員の活動状況等は、本紙「南三陸だより」をご覧ください。

3.11 東日本大震災の教訓を忘れない

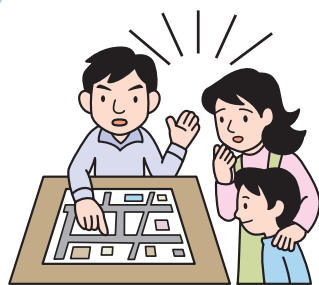
誰にとっても他人事ではない

地震は、いつか必ず、しかも突然発生します。地震発生そのものを避けることはできませんが、地震による被害を減らすための取り組みはできます。

過去、地震災害の人的被害のほとんどは室内で起きています。したがって、家の中での被災リスクを最小限にすることが最も有効な災害対策です。



地震に備える

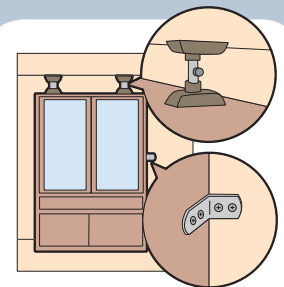


家族で役割分担

災害時の避難に支障のある高齢者、病人、子どもなどがある場合は、だれが保護を担当するか決めておく。

危険場所の確認

家の内外をチェックして危険箇所を確認し、修理や補強を行う。



- 通路や出入り口には荷物を置かないようにしましょう。
- L字型金具や転倒防止シールなどで転倒や落下を防ぎましょう。
※寝る部屋は特に安全に
- 窓ガラス等に飛散防止フィルムを貼りましょう。



家具の配置と転倒防止対策

家具の配置換えや転倒・落下を防ぐ工夫で安全なスペースを確保する。

非常持ち出し品の確認

家族構成を考えながら必要な品がそろっているか使用期限などは過ぎていないか確認する。

いざという時の連絡方法と連絡場所の確認

家族が離れているときの連絡方法や避難場所を確認しておく。

大災害が発生した時の家族の安否確認は…

□貴重品

現金（小銭）、預金通帳、印鑑、保険証など

□食料品等

飲料水、火を通さなくても食べられるもの。缶切り、ナイフなど

□衣類等

衣類、タオル、毛布など

□日用品

軍手、ローソク・マッチ、ロープ、懐中電灯、携帯ラジオ、ティッシュ、ビニール袋、生理用品など

□医療品

救急セット、常備薬など

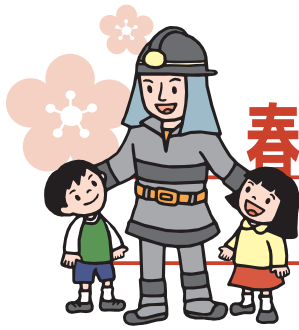
◎災害用伝言ダイヤル「171」を利用する

NTTでは、大地震発生などに災害用伝言ダイヤルサービスを開始します。サービスの開始はテレビなどでお知らせします。「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音「1」・再生「2」を選択してください。

◎携帯電話の「災害用伝言版」を利用する

携帯電話各社は大規模災害発生時などに災害用伝言版サービスを提供します。登録された伝言は、他社の携帯電話やパソコンからも確認することができます。

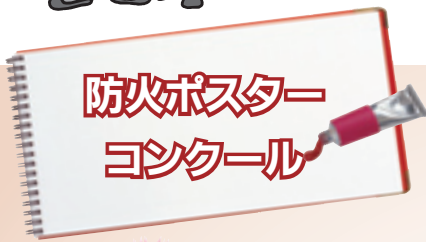




春季全国火災予防運動 期間 3月1日(土)～7日(金)

平成25年度の標語 『消すまでは 心の警報 ONのまま』

3月は空気が乾燥し火災が1年で最も発生しやすい時期です。
火の取扱いには十分注意してください。



伊佐湧水消防組合が春季全国火災予防運動の一環として、募集した防火ポスターコンクールに201点の応募がありました。入賞されたのは次の方々です。(市内小・中学校のみ抜粋、敬称略)

消防長賞

奨励賞



谷山響
(山野小3年)



久保田桂仙
(湯之尾小5年)



松野凌大
(大口東小2年)



猪野未晴
(大口明光学園2年)

金賞

高嶋明花 (南永小1年)

宇都真心 (湯之尾小5年)

田中萌 (大口明光学園2年)

久保田潤葉 (湯之尾小3年)

山口青空 (曾木小6年)

宮内麻美 (大口明光学園3年)

溝口颯大 (田中小4年)

川崎寧々 (大口明光学園1年)

銀賞

向江健生 (牛尾小1年)

上月脩生 (湯之尾小2年)

山下花菜 (大口小5年)

木村真子 (大口明光学園1年)

山脇菜々子 (大口明光学園3年)

福元悠斗 (曾木小1年)

田口琴子 (羽月小3年)

柱野真紀 (大口小6年)

森田京楓 (大口明光学園2年)

白坂咲人 (大口小2年)

早水冴夏 (山野小4年)

田中亜由美 (大口明光学園1年)

矢崎千聖 (大口明光学園3年)

銅賞

安樂龍之助 (大口東小1年)

北鶴美和 (曾木小2年)

森貴志 (牛尾小4年)

丸目幸弥 (針持小5年)

住友詩音 (山野小6年)

三好真瑚 (大口明光学園1年)

下口彩音 (大口明光学園3年)

轟木大翼 (本城小1年)

渡邊晴香 (山野小3年)

中村凌也 (湯之尾小4年)

新原大翔 (田中小5年)

中野陽和 (牛尾小6年)

岡崎薫 (大口明光学園2年)

田中彩芽 (大口明光学園3年)

熊ヶ迫海利 (羽月西小2年)

柿木あずみ (平出水小4年)

坂元弥生 (曾木小5年)

田中亜美 (山野小6年)

中村涼香 (大口明光学園1年)

展示期間 3月1日(土)～7日(金)

展示場所 ▽大口ふれあいセンター1階展示場 大口地区内小・中学校

▽市役所菱刈庁舎1階玄関ロビー 菱刈地区内小・中学校

問い合わせ先 伊佐湧水消防組合消防本部

☎20119



市では「わかりやすく、訪れやすい」窓口をつくり、「柔軟で行動的な」施策推進を効率的に行うために、4月から組織を一部変更します。

(変更のあった課のみ表示)

4月から市役所の組織機構を一部変更します



3月まで		4月から	
大口庁舎			
総務課	行政係 職員係 広報係 交通消防防災係	総務課 (本館2階)	行政係 職員係 交通消防防災係 電算管理係 (庁内電算システム管理)
企画調整課	秘書係 政策推進係 共生協働推進係 情報管理係	企画政策課 (別館2階)	秘書係 政策第1係 (行政運営・総合政策) 政策第2係 (開発・交通・広域連携) 政策第3係 (商工・企業・雇用) 共生協働推進係
地域振興課	振興開発係 企業立地雇用促進係 商工観光係 定住促進係	※企画政策課・伊佐PR課に再編	
税務課	市民税係 固定資産税係 収納管理係 滞納整理係	税務課 (本館1階)	市民税係 固定資産税係 収納管理係 (税の収納・滞納対策)
市民課	市民係 人権啓発係 健康保険係	市民課 (本館1階)	市民係 人権啓発・市民相談係 (人権啓発・市民相談) 健康保険係
健康増進課	健康推進係 保健指導係	※民生部門の再編	健康長寿課 (別館1階) 健康推進係 (おとなの検診、健康相談など) 高齢福祉係 (高齢者の生活支援) 介護保険係 地域包括支援係
長寿支援課	高齢者対策係 介護保険係 地域包括支援係		こども課 (別館1階) こども健康係 (こどもの検診・予防接種など) 子育て支援係 (障がい児・保育・医療費等の支援) こども相談係 (子育ての相談)
福祉事務所	子育て支援係 障がい者支援係 生活支援係 社会支援係		福祉課 (別館1階) 障がい者支援係 (障がい者の支援) 保護係 (生活保護に関すること) 社会福祉係 (社会福祉・地域福祉)
大口ふれあいセンター			
		伊佐PR課 (2階)	PR第1係 (広報PR・交流定住推進) PR第2係 (観光・特産・ブランド振興)
菱刈庁舎			
農政課	農政係 振興係 畜産係 耕地係 伊佐ブランド推進係	農政課 (2階)	農政第1係 (米・野菜等の振興) 農政第2係 (経営体・担い手育成支援) 畜産係 耕地係
建設課	管理係 道路維持係 土木係 建築係 住宅下水道係	建設課 (2階)	管理係 道路維持・施設管理係 (道路・公園等の維持管理) 土木係 建築係 住宅下水道係
大口ふれあいセンターから		社会教育課 (3階)	社会教育係 文化財係 (文化財の保全・活用)
伊佐市文化会館から		文化スポーツ課 (3階)	スポーツ係 文化係

問い合わせ先 企画調整課政策推進係

☎ 1311 ☎ 1124

平成 24 年度介護保険特別会計報告

介護保険は、介護が必要な人や介護する家族の負担を社会全体で支え、介護が必要になっても住み慣れた地域で、できる限り自立した生活を送るためにつくられた制度です。

皆さまに、保険給付の状況など保険財政の内容をご理解いただき、適正かつ健全な介護保険制度運営を行うため平成 24 年度の実績を報告します。

平成 24 年度介護保険特別会計の収支決算

歳入 29 億 8,331 万 1 千円	
保険料	4 億 1,276 万 7 千円
国庫支出金	8 億 1,369 万円
県支出金	4 億 6,358 万 1 千円
支払基金交付金	8 億 2,162 万 9 千円
繰入金	4 億 6,442 万円
繰越金	678 万 4 千円
諸収入ほか	44 万円

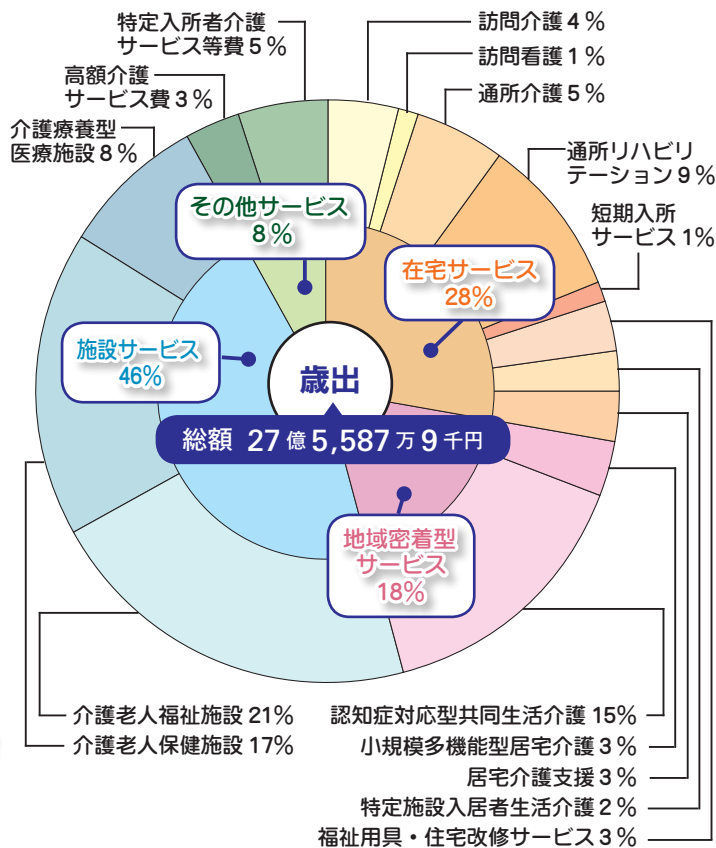
歳出 29 億 6,349 万 5 千円	
総務費	1 億 711 万 1 千円
保険給付費	27 億 5,587 万 9 千円
地域支援事業費	7,727 万 3 千円
保健福祉事業費	289 万円
諸支出金	2,021 万 4 千円
基金積立金	12 万 8 千円



問い合わせ先 長寿支援課介護保険係

☎ 1 3 1 1 ☎ 1 2 2 6

平成 24 年度保険給付費の歳出内訳



※給付費 1%未満のサービス費は表示していません。

『ごみ処理手数料』 が変わります

「大口リサイクルプラザ」に直接持ち込まれるごみの処理手数料が 4 月 1 日から変更となります。

日常、ごみステーションに出すごみについては、本手数料は関係ありません。

問い合わせ先
環境政策課環境保全係

☎ 1 0 6 0



■個人で直接持ち込まれる家庭ごみ

3 月 31 日まで	4 月 1 日以降
10kg につき 50 円	30kg まで無料
	以降 10kg につき 80 円を 加算する。

4 月 1 日から ※ごみは市指定袋に入れなくても持ち込みができます。

※市指定袋に入れて持ち込まれても上記の取扱いとなります。

■事業系の一般廃棄物

3 月 31 日まで	4 月 1 日以降
10kg につき 50 円	10kg につき 80 円

通称「平田塾」

「いさッ！感動体験みらい塾」

塾生募集！

伊佐市の次世代を担う人材を育成するため、4月から市内在住の45歳以下の人を対象とした通称「平田塾」を開塾します。

【キーワード】 ・感動産業で興せ！地域の力

- ・基本は、ノー補助金の地域活性化にあり！
- ・地域は、夢の宝箱だ！ビックリ箱だ！

【コンセプト】 3本の矢「コミュニティ・シゴト・ワカモノ」

- ・地域コミュニティの「再生と創出」を目指せ！
- ・「感動産業」というあらたなシゴトづくりを目指せ！
- ・「失敗の自由」が大事！挑戦するワカモノ環境づくりを目指せ！

講座名 南島詩人 平田大ーリーダー養成講座「いさッ！感動体験みらい塾」

対象者 市内在住の45歳以下の人

講座内容

- ・座学編 啞然！騒然！平田式地域おこしモデルケース事例紹介
- ・実践編 実践！地域の夢を叶えるイベントづくり
- ・応用編 視点は郷土、視野は世界の本気リーダープラン

講座日程 第1回 4月11日（金）18：00～20：00 伊佐市文化会館小ホール

第2回 6月13日（金）18：00～20：00 大口ふれあいセンター3階多目的ホール

第3回 8月22日（金）18：00～20：00 大口ふれあいセンター3階多目的ホール

第4回 10月10日（金）18：00～20：00 大口ふれあいセンター3階多目的ホール

第5回 11月15日（土）時間・場所未定

※都合により会場は変更になることもあります。

申込方法 総務課職員係にある参加申込書に記入のうえ、3月31日（月）までに提出してください。

申込・問い合わせ先 総務課職員係

☎②1311 ④1112



Profile

1968年11月7日沖縄県竹富町小浜（こはま）島生まれ。学生時代から「南島詩人」を名乗り、詩作・朗読を中心とした活動を展開。

交通災害共済に加入しよう

交通災害共済は、交通事故（自損事故・自転車による事故も含む）でけがをした場合などに、加入者本人に見舞金が支払われる制度です。4月1日現在で伊佐市に住民登録している人なら、どなたでも加入できます。万が一に備えて家族みんなで加入しましょう。

会費 1人あたり500円

共済期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

※4月1日以降に加入した場合は、会費納付の翌日～平成27年3月31日

納付場所 市役所内の公金取扱所または市内の金融機関（ゆうちょ銀行は不可）

見舞金額 通院日数に応じて2万5千円～18万円、死亡の場合は100万円

問い合わせ先

総務課交通消防防災係

☎②1311 ④1118



「鯉のぼり」寄贈のお願い



毎年5月、湯之尾滝周辺に伊佐の子どもたちの健康を祈り「鯉のぼり」を飾っています。

破れたりして役目を終えるものが多数出るため「鯉のぼり」が不足しています。今年も元気にたくさんさんの「鯉のぼり」を泳がせるために、ご家庭に眠っている「鯉のぼり」の寄贈をお待ちしています。

申出・問い合わせ先

地域振興課商工観光係

☎②1311 ④1253

まちの話題

ISA City Topics

イーサキング「ひなたくんを救うのじゃ」

50万人に1人と言われる原因不明の難病「拘束型心筋症」と診断され、アメリカでの心臓移植手術を希望している霧島市の水流添日向くん（7歳）を応援する「ひなたくんを救う会」から、市公認キャラクター「イーサキング」が応援大使キャラクターに任命されました。

「イーサキングの力も借りて一刻も早く募金が集まるようにしたい」との思いを受け、応援大使を快諾したイーサキングは、早速2月9日・16日に鹿児島市や霧島市で募金を呼びかけました。救う会は、手術や渡航に必要な1億4500万円を今年3月末までに集めたいと活動しています。

詳しくは、「ひなたくんを救う会」<http://hinata-kun.net>をご覧ください。



第19回「氷の祭典」アイスカービング in 伊佐

1月25・26日に伊佐市の冬の一大イベント、「氷の祭典」アイスカービング in 伊佐が開催されました。

時折雷を伴う激しい雨に見舞われ、完成が例年より遅れましたが、今年も素晴らしい力作が並びました。

子どもたちに大人気の氷でできた滑り台も今年はライトアップされ、長蛇の列ができていました。

あいにくの天気にもかかわらず、多くの人たちが賑わいました。



昔の遊びを体験



2月12日、大口小学校1年生の児童が同校体育館で伊佐市レクリエーション協会の皆さんと昔遊びを体験しました。

6つに班分けされた児童たちは、お手玉、こままわし、あやとり、折り紙、はねつき、おはじきと、順番に挑戦した伝統の遊びに悪戦苦闘しながらも、協会の皆さんにコツを教わり、こまが上手く回ると笑顔を見せました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、児童からは次の訪問を期待する声が多く聞かれました。

「心から感謝」南三陸町長来市



東日本大震災被災地で伊佐市が職員を派遣している宮城県南三陸町の佐藤仁町長ら3人が2月3日、伊佐市を訪問されました。

職員派遣へのお礼を述べた後、町内第1号となる団地の造成工事が完了したことなど、復興の進み具合について報告されました。

これを受け、隈元市長は、「今後とも必要とされる人材を派遣し、早期復興にむけた支援を行う」とエールを送りました。

伊佐市の派遣職員は、復興事業の推進や税に係る業務を担っています。

葉たばこ「種まき」



1月22日、大口育苗センター（牛尾）で行われた葉たばこの豊作祈願では、育苗ハウスを塩と酒で清め、生産農家が今期の豊作を願いながら、砂と混ぜ合わせた種を丁寧に親床にまきました。

成長した苗は、2月中旬に各農家に配布され、農家が子床に仮植・育苗した後、3月中旬から田に定植します。

収穫は5月下旬から始まり8月お盆過ぎまで続きます。

- ・伊佐市の生産農家数：15人
- ・栽培面積：31.3ヘクタール

小さな天才をさがす「くらりか」



東京工業大学の同窓会（蔵前工業会）鹿児島県支部の皆さんが、今年も南永小学校にやってきました。「くらりか」今年のテーマは、「ペンローズ・タイルできれいな模様をつくらう」です。2種類のタイルを使って平面をすき間なく埋めていくジグソーパズルのようなもので、児童は、班ごとに計画をたて連携し、模様を完成させました。

「くらりか」は、科学をテーマとした寺子屋方式の出前理科教室です。授業では体感できない数学や科学の面白さに触れ楽しんだ子どもたち、将来は優秀な科学者誕生を期待できそうです。

1月26日は「文化財防火デー」



文化財防火デーは、昭和24年1月26日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことをきっかけに制定されました。

以来、毎年この日を中心に、各都道府県教育委員会、各消防署、文化財所有者等の協力を得て、全国各地で防火訓練などの文化財防火運動を展開しています。

市内でも、1月26日に白木神社（県指定文化財）、郡山八幡神社（国指定文化財）、祁答院家住宅（国指定文化財）、箱崎神社（国指定文化財）で防火訓練等が行われました。

県選抜として全国大会出場



第10回 都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会

（3月28日～30日開催 静岡県）

田畑七海さん（大口南中1年）

「緑の募金」 子どもたちに自然体験を



2月12日、森林ボランティア団体「い～さ竹林の学校（緑の募金）」のメンバーに招待された羽月保育園の園児24人とよりあい処いろり（小規模多機能ホーム）の入所者が、シイタケの菌打ちや収穫を体験しました。

地元有志でつくるメンバーは、シイタケ菌を打つクヌギを用意したり、採りごろのシイタケを教えるなどして交流しました。

また、手作りの木製ブランコや竹トンボを楽しんだ園児たちは、お土産のシイタケと拾い集めたどんぐりを入れた袋を抱え、元気に「ありがとうございました。」とあいさつしました。

ふるさとを歌ったCD寄贈



ふるさとを題材にした16曲を収録したCD「昭和へ寄り道・帰り道」や「散歩がてら伊佐路」などを制作した神野政秀さん（篠原・65歳）が、「県外在住の伊佐市出身の皆さんに、ふるさとを懐かしんでほしい」と、完成したCDを伊佐市出身者でつくる「ふるさと会」と市内の小・中学校及び高等学校に寄贈しました。

有志の歌と演奏によって伊佐の特産品や情景が歌われています。

また、海音寺潮五郎記念銀杏文芸賞の受賞者が作詞した曲もあり、ふるさとの美しい自然やそこに暮らす人々の思いが豊かに込められた1枚です。

詳しくは、☎090-8763-6770（神野）までお問い合わせください。

人吉市と合同で防災訓練



1月23日、伊佐市と人吉市をつなぐ久七トンネルで防災訓練を実施しました。

トンネル内で多重衝突事故が発生したと想定し、消防、警察など関係機関が連携し、迅速な人命救助、搬送にあたりました。

今年に入り県内では交通事故が多発しており、市内でも交通死亡事故が発生しています。

運転者も歩行者も交通ルールとマナーを守り、交通安全に努めましょう。

農大全国大会「最優秀賞」受賞



2月18～20日、東京都で全国農業大学校等プロジェクト発表会・交換大会が開催され、鹿児島県立農業大学校畜産学部2年の宮崎鈴奈さん（伊佐市出身）が九州ブロック代表として出場し、最優秀賞である農林水産大臣賞を受賞しました。『不妊牛からの子牛生産～「経膈採卵－体外受精」技術の応用～』という課題で1年間の活動実践を発表しました。

また、2月13日、母校の伊佐農林高校の卒業生講話会で農林技術科1、2年生や地域の農業者にプロジェクト発表を行い研究の成果を披露しました。（写真）

将来は、畜産技術員として、鹿児島県の肉用牛生産を支える女性リーダーを目指しています。

チーム一丸タスキをつなぐ



1月26日に霧島市で第27回県地区対抗女子駅伝競走大会が6区間21.0975kmで、また、2月15日から19日までの5日間鹿児島路で、第61回県下一周市郡対抗駅伝競走大会が53区間総距離588.6kmを12地区で競って走り継ぎました。

社会人から中学生までの幅広い世代の選手は、互いに競い合い年間を通して練習に励みました。郷土の思いをタスキに込めてレースに参加し、沿道からの熱い声援に伊佐チーム一丸となって粘りを見せ全力で走り抜き「1秒を大切に」タスキをゴールまでつなぎました。

選手・関係者の皆さん、「元気」と「感動」をありがとうございました。

鬼は～外、福は～内



2月3日、市役所にかわいい豆まき隊が来ました。大口庁舎にはみどり保育園、菱刈庁舎には本城保育園の園児たちです。

みどり保育園の園児たちは、自分で作った鬼のお面をかぶって庁内を回り「鬼は～外、福は～内」と元気な掛け声をかけながら、悪そうな鬼に扮した職員に勢いよく豆をまきました。

途中現れた鬼のお面をつけたイーサキングに、大喜びの園児たちは豆まきを忘れ、記念撮影に夢中になっていました。

クーリング・オフ期間と対象取引

クーリング・オフ制度とは

消費者が訪問販売や電話勧誘販売などで契約してしまった場合、一定期間内であれば無条件で契約を解除できる制度です。

クーリング・オフできる期間

訪問販売【8日間】
事業者の店舗や営業所等以外での契約。

※キャッチセールス、アポイントメントセールス、催眠商法（ハイハイ学校）を含む。

電話勧誘販売【8日間】

事業者から電話で勧誘を受けた契約。

特定継続的役務提供【8日間】

5万円を超えるエステ・語学教室・学習塾・家庭教師・パソコン教室・結婚相手紹介サービス等を継続的に行う契約。

※店舗での契約を含む。

訪問購入取引【8日間】

店舗以外の場所で事業者が消費者から物品を買い取る契約。

※クーリング・オフ期間中は、物



品の引渡しを拒むことができる。

※自動車、家電、家具、書籍、有価証券、CDなどはクーリング・オフ制度の適応除外。

連鎖販売取引【20日間】

他の人を勧誘して販売組織に加入させると利益が得られると言って商品を買わせる、サービスを受けさせるなどの金銭的負担をさせる契約（マルチ商法）。

※店舗での契約を含む。

業務提供誘引販売取引【20日間】

事業者が提供・あっせんする仕事をすれば収入が得られると勧誘し、仕事に必要であるとして商品を買わせる、サービスを受けさせるなどの金銭的負担をさせる契約（内職商法）。

※店舗での契約を含む。

問い合わせ先 消費生活相談窓口（地域振興課内） ☎ 1311 1259

黄色いリボン® 「仕事と介護の両立」

離職せずに働き続けるために

す。そのため介護を理由とする離職者も増加しています。

女性の社会進出に伴う共働き世帯の増加などから、男性離職者の比率も確実に上昇しています。

「仕事と子育ての両立」という視点だったのが高齢化が進むと「仕事と介護の両立」のワークライフバランスも重要になってきます。

介護を理由とする離職を防ぐことは、労働者だけでなく、企業や社会全体にとっても重要な意味をもっています。

だれもが幸せに暮らすために社会全体で、介護をしながらでも働き続けられる職場環境の整備に取り組む必要があります。

女性サロン室

開催日 3月5日（水）・19日（水）

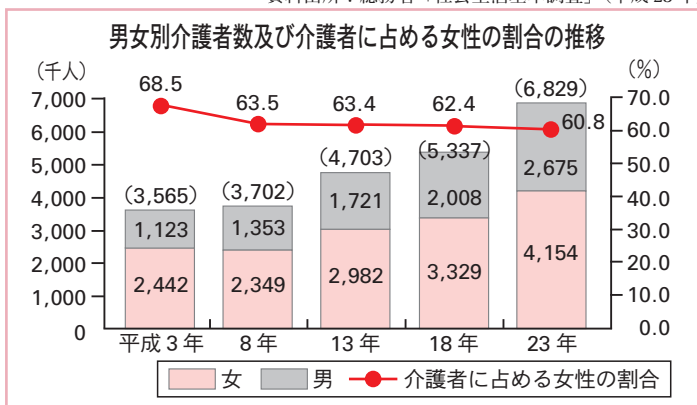
時間 13時30分～16時

場所 大口仲町旧安楽ヨシ子様宅

女性サロン室連絡先

☎ 090・3016・3660

資料出所：総務省「社会生活基本調査」（平成23年）



平成3年から20年間で介護者数は約2倍に増加し、特に男性の割合が大きく伸びています。

主な介護の担い手の中心は女性で、年齢別では男女とも50～60歳代が全体の5～6割を占め、仕事を持つ中高年介護者が増えています。

問い合わせ先 企画調整課共生協働推進係 ☎ 1311 1128



気づいてください こころのサイン



- ・うつ病の症状。
- ・原因不明の身体の不調が長引く。
- ・酒量が増す。
- ・安全や健康が保てない。
- ・仕事の負担が急に増える、大きな失敗をする、職を失う。
- ・職場や家庭でサポートが得られない。
- ・本人にとって価値あるものを失う。
- ・重症の身体の病気にかかる。
- ・自殺を口にする。

3月は、「自殺対策強化月間」です。
日本の自殺者は、平成24年は3万人を下回りましたが、平成10年以降毎年3万人を超える状況が続いています。市でも平成21年に15人、平成22年に17人、平成23年は10人を下回りましたが、平成24年は13人の方が自殺で亡くなっています。こころにたまった疲れを

そのままにしておくと、心身にさまざまな悪影響を及ぼしますが、もっとも不幸な出来事のひとつが自殺です。自殺は、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、さまざまな要因によって心理的に追い込まれた末の死です。

自殺を思いつめた人は、悩みながらも何らかのこころのサイン（自殺のサイン）を発していると言われています。そのサインに対し、「いつもと様子が違う」という周囲の人の「気づき」が大事です。

★わたしたちにできること
皆さんは「ゲートキーパー」という言葉を聞いたことがありますか。

「ゲートキーパー」とは、周囲の変化に気づいて、ゆっくりじゅっくりと話を聞き、相談機関を紹介し、温かく見守り続ける人のことです。

【相談窓口】



「誰かに悩みを話したい…でも、自分には誰もいない」と思う時は、私たちに相談ください。

あなたも、大切な人の「ゲートキーパー」になってください。特別なことは必要ありません。あなたの大切な人が、いつもと様子が違うな、疲れているみたいだなと感じたら、「最近疲れていませんか？」と声をかけてください。この一言をきっかけとした関わりが、あなたの大切なひとのこころの健康を守ることにつながります。

「鹿児島いのちの電話」

☎099・250・7000

相談日

24時間年中無休

「鹿児島こころの電話」

☎099・228・9566

☎099・228・9567

相談日

月・金

相談時間

9時～16時30分

「鹿児島県自殺予防情報センター」

☎099・228・9558

相談日

月・木

相談時間

9時～12時

13時～16時

*面談の場合は、事前の電話予約が必要

問い合わせ先

健康増進課健康推進係

☎1311①1217

「やっと家が建てられる」と笑顔が見られるように

「いつ建てられるかわからんと不安だった人達も、実際に完成した土地を見て



住宅相談会の様子

私が担当している住宅再建相談窓口では、昨年8月に相談を受け始めた頃に、

南三陸町で初めての冬を迎え、人生初の除雪作業を経験しました。こちらの雪は伊佐で降る雪と比べると『サラサラ』している印象ですが、除雪作業をしてみると想像していたよりも重労働で翌日は筋肉痛で起きるのも大変でした。

りました。



▲宮城県で発見!! 伊佐の王様「イーサキング」

昨年8月は、復興の柱となる高台集団移転事業や災害公営住宅の建設に着手し、今年の4月頃からは完成した高台造成地で住宅建築が始まる見通しとなっています。私が担当している住宅再建支援の業務を担当している関係で、たくさんの町民の方と接してきましたが、町民の皆さんの復興に対する思い、姿勢に驚かされてばかりです。今年からは、南三陸町内の各地区で復興の進捗が目に見える形で明らかになります。南三陸町で過ごす時間を大切に1日も早い復興のため精一杯尽力しようと思えます。

(濱川智弘)

伊佐の味 からだに栄養 **食生**
おいしいものでいきいき笑顔になるなる

「さっぱり栄養満点」

「かごしまのおかず（開港舎）」より

レ シ ピ

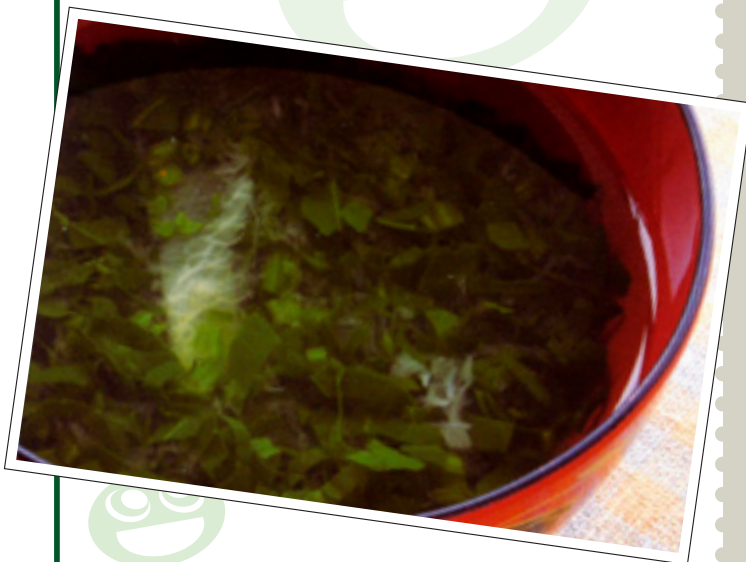
〈材 料〉4人分

ほうれん草	200g
だいこん	100g
だし汁	4カップ
薄口醤油	大さじ2
酒	大さじ2

〈作り方〉

- ①ほうれん草はやわらかく茹でる。水にとってから水気を絞り、みじん切りにする。
- ②だいこんは皮をむいてすりおろし、水をきる。
- ③鍋にだし汁を入れて火にかけ、①を入れ、薄口醤油・酒で調味する。煮立ったら②を加えてひと煮する。

おぼろ汁



おぼろ汁

【おすすめの一冊】（新刊全点案内より引用）

児童 ひなまつりのお手紙 (作) まはら三桃 (絵) 朝比奈かおる



ちょっと厳しいおばあちゃんの家におひなさまをかざるお手伝いに行ったゆい。七段飾りのおひなさまの重箱の中身が気になってしまい、おばあちゃんが部屋を出たときにそっと開けると…。

(出版：講談社)

一般 怒り 上 吉田修一



惨殺現場に残された「怒」の血文字。殺人事件から1年後の夏。房総の漁港で暮らす洋平・愛子親子の前に田代が現れ、ゲイの優馬は直人と出会い、女子高生・泉は田中と知り合う…。

(出版：中央公論新社)

【3月の図書館カレンダー】

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

■ は休館日

○ はイベント

開館時間 火～土：9時～18時

日・祝日：9時～17時



【今月の新刊本】

【 児 童 】	
がっこうのおばけずかん	齊藤洋
あたらしい子がきて	岩瀬成子
えをかくかくかく	エリック・カール
透明人間になった男の子のはなし	サリー・ガードナー
あかいありのぼうけんえんそく	かこさとし
【 一 般 】	
月光の誘惑	赤川次郎
山桜記	葉室麟
首折り男のための協奏曲	伊坂幸太郎
春、戻る	瀬尾まいこ
左目に映る星	奥田亜希子

【イベント情報】

ふれあいメルヘンひろば

日 時 3月22日(土) 10:30～11:00

場 所 大口図書館

内 容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ

海音寺潮五郎記念事業の一環として、2月1日に開催した直木賞作家「山本一力氏」の講演会は、会場となった菱刈環境改善センターを350人余りが埋め尽くし活気ある講演会となりました。

問い合わせ先

大口図書館（大口ふれあいセンター内）

☎220417

菱刈図書館（菱刈ふるさといきがいセンター内）

☎263000



「地域」づくりは「人」づくり

地域の総意による課題解決やまちづくりを進める校区コミュニティ協議会は、さまざまな活動を通じて、地域の安全や住みよい街づくりの活動を進めています。

その中で、一番の課題とされているのは、役員など組織内の人材確保や、既存事業を改善発展させる熱意や発想力を持った後継者など「人」です。

核家族化が進み、個人の活動が多様化した今、地域活動に積極的に関わる「人」は減少しています。運営ができないと事業を廃止することは簡単ですが、事業によって

保たれていた地域の

絆は弱まってしまいます。

そこで市では「いさッ！感動体

験みらい塾」を開講します。語り

合いの中、「人」が動き「地域」

が動き、そして「人」が感動する

ことで、次世代の地域づくりを進

める、「人」を育てるための取組

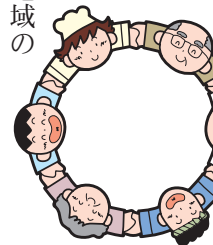
みです。

受講することで役員や事業への

参加を強要されることはありません

。地域で暮らす「人」づくりに

参加してみませんか。（募集内容は7頁をご覧ください。）



イベント情報

3月9日回

★秀吉の道ウォークin針持

時間 受付9:30～
時集 針持校区コミュニティ協議会前
参加費 1,000円（昼食代含む）
問事務局 ☎2662

3月16日回

★ウォークin田中

時間 受付8:00～
時集 田中ふるさと館
参加費 1,000円（昼食代含む）
問事務局 ☎5288

★本城おきな草春まつり

時間 10:00～
時集 本城校区集会施設周辺
会場 本城校区集会施設周辺
内容 バザー・演芸会・絵葉書コンテスト表彰式など
問事務局 ☎4639

問い合わせ先

企画調整課共生協働推進係

☎13111111127

高齢者の道路横断時の死亡事故多発

今年に入り、県内では、65歳以上の高齢者の死亡事故が多発しています。特に、道路横断中の高齢者が車にはねられる事故が続発しています。市内でも、本年1月に、国道を横断中の高齢者が車にはねられて死亡する事故が発生したばかりです。

そこで、今回は、高齢者の方々に、道路を歩くときに注意してもらいたい事故防止のポイントを紹介いたします。

- ① 歩道のある道路では歩道を歩きましょう。
- ② 歩道のない道路は、車の様子が見えるように道路右側を歩きましょう。
- ③ 道路を横断するときは、少々遠回りでも横断歩道を渡りましょう。
- ④ 横断歩道がないときは、左右の見通しの良い場所で必ず立ち止まり、右・左の安全を確認して

から渡りましょう。

⑤ 通行量の多い道路での無理な横断は大変危険ですので絶対やめましょう。

⑥ 暗い時間の外出は、白色や明るい色の服装に心がけ、夜光反射材を着けて、ドライバーに存在を知らせましょう。



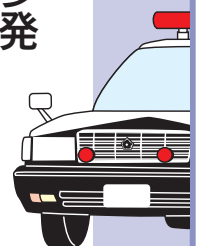
運転適性検査中

高齢者交通安全教室（鳥巢上）

問い合わせ先

伊佐警察署

☎01110



お知らせ

親子ふれあい映画会

期 日 3月8日(土)
場 所

▽菱刈ふるさといきがいセンター

10時～

▽大口ふれあいセンター

14時～

内 容

ジャンル大帝(誕生)、グリム名

作劇場 赤ずきん

入場料 無料

問い合わせ先

社会教育課社会教育係 ☎21613

「世界自閉症啓発デー」・「発達障害啓発週間」

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、4月2日から8日まで「発達障害啓発週間」です。

自閉症をはじめとする発達障がいの人、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉適切に使うことなどが苦手な場合があり、学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。

これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に係るものです。

発達障がいは、見た目には障がいがあることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。発達障がいの特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

問い合わせ先

県障害福祉課

☎099・286・2744

川内川にて伐採した樹木の提供

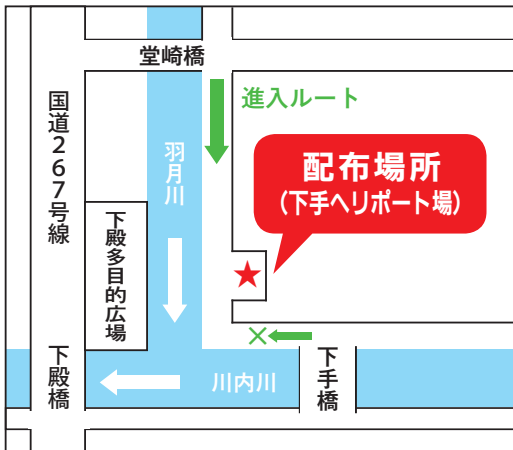
川内川の維持管理のために伐採した樹木の無償提供を行います。

配布日時 3月9日(日) 8時～

先着順で、樹木が無くなり次第終了します。余った場合は、3月16日(日)までに各自でお持ち帰りください。

配布場所 下手ヘリポート場

(伊佐市菱刈下手地先)



配布方法

各自で積み込みのうえ、お持ち帰りください。

注意事項

○樹木1個の大きさは、長さ約50cm、直径約30cm程度

○樹木の運搬は、各自で

○配布量は、1人軽トラック1台まで

○営利目的や転売目的はお断り

問い合わせ先

国土交通省川内川河川事務所菱刈出張所 ☎2459

放課後児童クラブ

利用申請受付が始まります

4月から新規・継続利用を希望する人は申し込みください。

対象者

保護者が労働等で昼間家庭にいない小学1～3年生の就学児童

※4年生以上はご相談ください。

実施児童クラブ

▽ふれあい児童クラブ(みどり保育園内)

▽山野児童クラブ(山野小学校内)

▽羽月児童クラブ(羽月小学校内)

▽羽月西児童クラブ(羽月西小学校内)

▽曾木児童クラブ(曾木小学校内)

▽平出水児童クラブ(平出水小学校内)

▽大口東児童クラブ(大口東小学校内)

▽牛尾児童クラブ(牛尾小学校内)

▽勝蓮寺児童クラブ(勝蓮寺近く)

▽湯之尾児童クラブ(湯之尾校区公民館)
▽本城児童クラブ(本城小学校内)
▽田中児童クラブ(田中中学校近く)

自己負担金 あり

申請方法

利用申請書・就労証明書等を福祉事務所(大口庁舎)または地域総務課(菱刈庁舎)に提出してください。

申請期限 3月20日(木)

問い合わせ先

福祉事務所子育て支援係 ☎1311 1262

MBCのチャンネルで d ボタンをピッ!



「自治体情報」を選択すると、市からのお知らせやイベント情報などがわかる。内容は、週一回更新。※災害等の緊急時には随時更新。現在の最新情報がすぐに見られる!ぜひご覧ください。

問い合わせ先 総務課広報係 ☎1311 1116

大口明光学園 吹奏楽部

♪スプリングコンサート♪

日時 3月21日(金) 14時開演
13時30分開場
場所 伊佐市文化会館大ホール
入場料 無料
問い合わせ先
大口明光学園 ☎230609

軽自動車税及び原動機付自転車等の廃車手続き

軽自動車及び原動機付自転車等を売却・譲渡・盗難・廃車・解体等で使用していない場合は、廃車または変更の手続きが必要です。

軽自動車税は毎年4月1日が課税の基準日となっていますので、3月31日までに廃車等の手続きが行われない場合は課税の対象となります。

◆税務課(大口庁舎)・地域総務課(菱刈庁舎)で手続きする車種

- 原動機付自転車(50CC〜125CC)
 - 小型特殊自動車(農耕作業用トラクター等)
- 必要なもの
所有者の印鑑及びナンバープレート

※紛失の場合は、弁償金200円
手続・問い合わせ先
税務課市民係

☎231311 ☎11189

◆軽自動車検査協会鹿児島事務所および鹿児島県軽自動車協会での手続きする車種

- 軽三輪
- 軽四輪
- 軽二輪(126CC〜250CC) ※軽自動車協会のみ

問い合わせ先
軽自動車検査協会

☎099・262・0606

軽自動車協会

☎099・261・4011

◆鹿児島運輸支局で手続きする車種

- 二輪の小型自動車(250CCを超えるもの)

問い合わせ先

鹿児島運輸支局

☎050・5540・2089

平成25年度の市税・保険料の納付はお済みですか

最寄りのコンビニエンスストアでも納付できます。(ただし、後期高齢者医療保険料は納付できません。) また、納め忘れがない安心・確実な「口座振替」が便利です。

口座振替手続き

毎月20日までに金融機関または郵便

局窓口で申込みください。

※税務課が申込みを確認するまで1週間ほどかかります。

※申込みの時期によっては、口座振替開始が遅れる場合があります。手続きに必要なもの

金融機関・郵便局の窓口へ備え付けの申請書、通帳及び届出印鑑。

問い合わせ先

税務課収納管理係

☎231311 ☎1190

篤姫のひなまつり

県内各地で開催しています。

開催期間 3月31日(月)まで

内容

ひな飾りの展示と期間限定「ひなグルメ」の提供、関連イベントの開催等

詳しくは、県観光サイト「本物の旅かごしま」をご覧ください。

問い合わせ先

観光かごしま大キャンペーン推進協議会(県観光課内)

☎099・286・3008

カラスの営巣情報をお知らせください

毎年3月から5月にかけて、電柱へのカラスの営巣が原因による停電が発生しています。営巣を見したら、九州電力に連絡ください。

問い合わせ先

九州電力霧島営業所

☎0120・986・803 (無料)

☎0120・986・803 (無料)

広告

素肌美つくるCAC化粧品(日本製)を販売・お届けします。

- 角質層を修復する力
顔パック(5ml×30包) 6,300円
 - 髪ダメージを抑え、水分値を上げ弾力を保つ
頭皮パック(5ml×30包) 5,250円
 - 髪と全身の潤いを守る
ヘア&ボディシャンプー(950ml) 4,200円
- セット販売なら割安価格(市内の方のみ7月30日まで)
- 顔パック+シャンプー+化粧水 1万円
 - 頭皮パック+シャンプー+化粧水 1万円
 - シャンプー+化粧水 5千円

ご注文・お問合せは、
細胞活性美容店 大口下青木 1038 TEL & FAX23-0006 (森本)



広告



地元周辺でとれた
木材を天然乾燥
させています。



全棟木材エコポイント対象です。

建築設計・施工・製材・不動産
建材・サッシ・浄化槽・太陽光発電等
TEL: 0995-22-0425
H P <http://takeshitanoie.jp>
e-mail ytake@takeshitanoie.jp



住所: 伊佐市大口小本原 899

タケタの家造り

検索

誕生



(1月6日～1月31日受付分)

鶉狩 栗(修・大道)

大塚 雄太(享・井手原)

梶尾 美里菜(文哉・重留西)

上村 昭友(洋介・朝日団地西)

木ノ下 華暖(雄一・金波田下)

楠木 雄大(健・牛尾)

古賀 希花(一好・内之宮)

御書 朱(篤・牛尾)

下笠 芽唯(晃史・牛尾)

竹之内 文琥(信二・八坂町)

立尾 心愛(忍・ウツドタウン菱刈)

長岡 聖直(達朗・土瀬戸)

錦織 由依(文昭・井手原)

西園 璃波(昭博・岩坪)

藤田 珠穂(賢治・小川添)

橋口 七海(知納・重留西)

おくやみ



(1月1日～1月30日受付分)

大口地区

生駒 清人

尾上 功

川越 タキ

島田 スミエ

66 (上青木西)

78 (水ノ手)

78 (川島)

87 (ことぶき園)

田中 トミ子

種子嶋 伊楚子

中島 睦美

長瀬 澄郎

松永 静子

溝口 道治

溝辺 政次

山口 清二

山下 優子

山野地区

大平 マサエ

田中 笑子

谷山 富子

中山 惟光

原田 敬子

平 キミ

深見 政郎

福田 義登

本田 トミ子

羽月地区

井手原 弘子

内 ツル

大石 トシ子

大塚 スミ子

篠原 スミエ

白坂 幸矢

手塚 サツエ

鳥巢 フク

西太良地区

伊地知 操一郎

入木田 耕二

96 (鳥巢下)

85 (辺母木)

87 (崎山東)

81 (駅前)

94 (ことぶき園)

90 (上ノ馬場)

84 (上青木東)

83 (上新町)

91 (西本町)

91 (木崎)

88 (農林高通)

87 (大田)

78 (上元町)

86 (平出水上)

88 (下之馬場)

84 (仲町)

88 (仲町)

81 (石井)

96 (上之馬場)

85 (小木原東)

85 (上松)

92 (上之馬場)

菱刈地区

入部 勝喜

小原 千代子

尾前 茂行

北里 哲二

左近充 光子

重信 準次

清水 光男

千知岩 美左男

原口 好文

淵脇 喜美子

前田 トミ子

松山 榮市

山口 忠温

米満 ヨシ

82 (重留西)

77 (本城宇都)

89 (花北上)

65 (青木元)

82 (本城麓)

80 (花北下)

76 (前目麓)

54 (本町)

94 (猶原)

100 (花北上)

90 (荒田下)

84 (薬師)

86 (町船津田下)

96 (比良)

【今月の表紙】



「十曾のカイドウ」

十曾池公園わんぱく広場に咲く「海棠(カイドウ)」です。

蕾のうちは可愛らしいピンク色をしていて、開花すると純白になります。桜のようにみえますが、バラ科の植物です。

その姿を見られる時期は短く、例年3月下旬から4月中旬までの間に10日ほどです。忠元公園より少し先に、十曾のカイドウでお花見はいかがですか。

広告

アスパラギン酸が生の200倍も豊富

薩摩黒にんにく 無添加

URL://Amazon.co.jp手づくりのマテリア霧島

線 150g (1カ月分) 定価 11,600円 ⇒ 特価 7,500円

カプセル 93粒 定価 13,500円 ⇒ 特価 9,000円

※その他、各種特価にて取り揃えております。

(黒にんにくパワーで貴方の健康を取り戻しませんか) 驚きとお喜びの声がたくさん届いています。

伊佐総代理店 代表 西秀雄
記念品商社(有) N&H ☎ 22-6204

このコーナーでは、皆さんからの「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは、字数 200 文字以内。写真は、1 枚につき 50 文字以内。(文章は、必要に応じて添削する場合があります)
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載します)を記入の上、市広報係までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接広報係へ
- ◆締切は、毎月 10 日
- ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
伊佐市大口里1888番地
総務課広報係(大口庁舎)
「和みのひろば」係
☎1311
①1116・1117
✉koho@city.isa.lg.jp



二月三月花盛り、うぐいす鳴いた春の日の楽しい時も夢のうち。五月六月実がなれば枝からふるい落とされて、近所の町へ持出され何升何合量り売り。もとよりすっぱいこのからだ、塩に漬かってからくなり、しそに染まって赤くなり、七月八月暑い頃、三日三晩の土用干し思へばつらいことばかりそれも世のため、人のため。しわはよっても若い気で小さい君らの仲間入り、運動会にもついて行く。まして戦のその時は無くてはならぬこの私。

(本城 うめぼしの歌 90代)

『大口小学校で戦後初の学芸会があったとき、婦人会の飛び入りで松永さん、大脇さんが「金色夜叉」をなさった。ホウバの下駄で浪子を蹴るときなど、会場は爆笑した。見渡すと、大半が竹皮に銀めしを持ってきていて、「さすが米どころ伊佐だ」と思った。』

一月中旬、テレビの天気予報で「今日は

快晴だったが夜は少し雲が出るかも：貫一雲という：尾崎紅葉の：」というアナウンサーの声に、つい昔を思い出し投稿しました。(大口 ふるさと大好き 年齢不詳)

吹く風にも春のにおいを感じられる頃となりました。広報いさ2月号に民生委員さんが掲載されていましたが、私たちのまちにも民生委員さんがいらっしやることで安心できると思います。

私はお友達が老若男女いて、会話ももちろん楽しいですし、相談もしたり、アドバイスを頂いたり、自分のためにも良いです。会話をすることは大事なことだと思います。(山野 ゆきちちゃん 40代)

うめぼしの歌さん、明治末に小学校国語の教科書に掲載されていたことが。初めて拝見しましたが、梅干しの気持ちや四季の移り変わりなど生活の営みがわかる楽しい歌ですね。梅干しの喜怒哀楽が伝わりました。



編集後記

「平田塾」塾生募集の記事を掲載しました。陶酔して太鼓をたたいていらっしやるのが平田大一先生(45歳)です。4月からの講座を前に2月8日に講演会が開かれたのですが、太鼓だけでなく笛も吹く、もう少し時間があつたら島の踊りも披露しそうな明るい先生でした。お話から「地元(沖縄県小浜島)に対する強い愛着と誇り」、「豊かな個性と感性」が伝わりました。

これからの伊佐市はどうなるのだろうか。と漠然とした不安や悩みを抱える人、よし自分がまちを変えるんだと意気込む人、次世代を担う人材を粹にとらわれず育成するためにこの講座が始まります。皆さんが地域のリーダーをめざす必要はありません。地域を知り、人となりが、新たな自分で感動体験してみませんか。心配しなくても大丈夫、太鼓たたいたり踊ったりするわけではありませんから、何かのヒント探しに参加してみてください。私も踊りは苦手ですけど、自分のやる気スイッチを探してみようかな。



人口のうごき (住民基本台帳から)

H26. 1.31 現在 (前月比)

総人口	28,684 人	(- 41)
男	13,268 人	(- 23)
女	15,416 人	(- 18)
世帯数	14,105 世帯	(- 18)

